



『自分の良さや可能性』

校長 福田 雅子

コロナウイルス感染症への対応のため、今年度は3月4日から臨時休校といたしました。急なことで、これまでとは異なる3月になりましたが、生徒たちにとっては正に、校訓「自律・気魄・創造」を実践に移すまと無い機会となったようにも思います。保護者の皆様、ご家庭での様子はいかがだったでしょうか。生徒たちには、予想していなかった変更に対しても、「冷静に対応ができる」「自分をコントロールできる」力が必要であると同時に、健康で普段通りに過ごすことができる毎日がいかに大事であるかを実感できる1ヶ月だったのではないかと想像します。その気持ちが新年度からの充実した学校生活に活かされることを期待します。

ところで、高等学校では令和4年度から新学習指導要領の実施が始まります。現在北松西でもその準備を進めているところですが、『一人一人の生徒が、自分の良さや可能性を認識する』という文章がその新学習指導要領の前文にあります。生徒の皆さんが日々の様々な学びの中で「できた」あるいは「できなかった」という経験を重ねることで自己理解が進み、自分の良さや可能性を認識することができていくように思いますが、今日はこの「自分の良さや可能性を認識する」ために必要な二つを紹介いたします。

一つは『今の自分がすべてではないということを知ること』です。できなかったことができるようになった。逆にできると思っていたことができなかつた。でもできなかったことができたのだから、今日できなかったこともできるようになるかもしれない。そんな風に自分は変わっていくものだということを知ることが大事です。「この方法ではできない」とか「一人ではできない」といった具合に次を考える意識にも繋がります。

二つ目は『今自分のいる場所が、世界のすべてではないと知ること』です。今はここが全部だと思ってしまうかもしれませんが、必ず別の場所がある。ここにいると見えないし、気づかない。だから想像しにくいけれど、間違いなく別の場所はある。

生徒の皆さん、「考えたけれどできなかった。面白くない。嫌になった。」で終わっていないですか？「またやることになった。またできなかった。でも今度は少し惜しかった。なぜできなかったのかと考えた。」「すいぶん失敗したけれど、やっとできた。」そういった試行錯誤、成功の喜び、失敗の悔しさやショック、心の揺れを言葉にして自分の中で確かめる。それらの経験がこれから繋がる力を生み出します。どうにもわからなくなって困ったときは、誰かに尋ねてください。頼ってください。それは情けないことでも恥ずかしいことでもありません。一人で生きていく、自立する、ということは必要なときにうまく他の力を借りることです。「自分の良さや可能性を認識し」、それを引き出すべく挑戦を続けいく皆さんであってほしいと思います。

追伸

今年も出初式で消防団の雄姿を見せいただきました。すいぶん前のことですが仕事に、「火災が発生しました。」と防災無線から聞こえてきたことがありました。どうやら、官舎の近くのようなと職員に言われ、戻って見てきた方が良いのではないかと促されて車を走らせてみました。官舎付近に着いてみると、「ここじゃなくて別の場所だ」と教えていただき、ならばとそちらに確認に行ってみました。既に救急車、消防車が到着して「もう鎮火したから大丈夫だよ。心配ない。」と付近におられた方が声をかけてくださいました。良かったわと思っていた目の前に、「第0分団」と書かれた消防車がサイレンと共にシュッとやってきたわけです。店主の方や役場職員、他にも団員の皆さんはそれぞれのお仕事の途中だったはずで、そこから分団車庫まで走り、消防団の法被を纏い消防車に乗り込んで、何と素早い！！皆さんの真剣な眼差しも印象的でした。そして更に驚いたのは、その後学校へ戻る道、あちらからもこちらからも各分団のサイレンの音が聞こえ、近づく消防車の赤が見えたことです。聞けば昔からこうやって支え合ってきたのだということでしたが、そのスピードと団結力はやはり日頃の訓練の賜物であることは間違いありません。小値賀の良さをまた一つ知ることになりました。

4月の行事予定

日	曜	行事予定
8日	水	始業式・新転任式・第68回入学式・PTA入会式
9日	木	春季課題確認テスト(2・3年α)、新入生オリエンテーション(1年)
10日	金	春季課題確認テスト(3年α)、朝読開始(1・2年)
11日	土	スタディーサポート(1年)、SPI対策・公務員模試(3年)
13日	月	朝読開始(3年)、各種専門委員会
14日	火	新体力テスト・身体測定、部活動編制
16日	木	委員任命式、進路調査
17日	金	商品開発デー①
18日	土	バドミントン県春季戦(~19日)、ソフトテニス地区春季戦(~19日)
24日	金	小中高合同歓迎遠足、小中高一貫教育合同会議
28日	火	商品開発デー②



— お知らせ —

北松西高校公式 Twitter 開設 (県立高初)

Twitter 開設までの経緯を紹介いたします。令和元年12月19日(木)に小値賀町議場で3年生による卒業レポート発表会が行われました。この取組は高校生として小値賀の抱える課題を解決するために何ができるのかを考え、その解決策を提案するもので、観光班の発表の中で「小値賀の魅力が英文でPRすることにより小値賀の外国人観光客の増加につながる」という提案がなされ、今回の Twitter 開設に至りました。

現在、発表を行った3年生により、小値賀の位置について説明したほか、柿の浜海水浴場の楽しみ方や、古民家、島の街並みなどを撮影した動画や写真の掲載を行っています。新年度以降は、全校生徒の英語力向上も目的とするため、生徒たち自らが投稿テーマを決め、英文を作成したものを随時掲載していきます。是非、北松西高校 Twitter のフォローおよび、いいねボタン、リツイートをよろしくお願いたします。

URL : <https://twitter.com/ojikahighschool>



高校入試合格発表

3月18日(水)、高校入学試験の合格者発表を行いました。来年度の新入生は男子4名、女子6名の計10名となります。よろしくお願いたします。

第65回 卒業証書授与式

3月1日(日)、第65回卒業証書授与式が挙行政され、14名の卒業生に卒業証書が授与されました。式辞では卒業生に期待することとして「社会の中で自分の役割を考え、生涯を通じて果たすべき『志』を持ってほしい。」「心を耕し、北松西で学んだことに自信を持って、新しい時代へ踏み出してほしい。」と校長より卒業生にはなむけの言葉が贈られました。送辞では在校生代表の北村和紀さんが卒業生との思い出を述べて「これまで全力を尽くしてきた自分を誇りに思い、輝かしい未来を力強く突き進んでください。」と力強い言葉を贈りました。それを受けて答辞では卒業生代表の崎山富公衛さんが小値賀島を離れるにあたり卒業生、在校生、部活動の仲間、お世話になった先生方、保護者、地域の方々への感謝の気持ちを述べ、「私たちはこれからも、それぞれの夢の実現に向けて精進し続けます。」と決意を示しました。



卒業証書授与



在校生代表送辞



卒業生代表答辞



式を終えて退場する卒業生



卒業式後に記念写真

特別表彰

2月28日(金)、卒業式に先立ち特別表彰式が行われました。高校三年間で学習や部活動などで顕著な活躍をした生徒が表彰されました。各表彰と受賞者は以下の通りです。

- 優良卒業児童生徒表彰 村中 夏美
- 長崎県高体連卒業生顕彰 門脇 梢平
- 長崎県高文連卒業生顕彰 平田 樹
- 中高6年間皆勤賞 松永 海千郎 護山 義孝
- 高校3年間皆勤賞 門田 秀英 門脇 梢平 筒井 尚史 永田 宏紀
平田 樹 藤松 義匡 升水 遥平 村田 康成
貝屋 恵理 川村 希 崎山 富公衛 村中 夏美

転任される先生方

転退任の先生方は以下のとおりです。今まで大変お世話になりました。ありがとうございました。

名 前	教科等	勤続年数	異 動 先
福田 雅子	校 長	2 年	猶興館高等学校
金子 大輔	数 学	5 年	島原高等学校
浦田 裕美	英 語	5 年	諫早高等学校
永尾 幸次朗	理 科	2 年	長崎北高等学校
田代 亜沙実	事 務	1 年	退 職

進路結果(普通科65回生)

今年度、14名が栄冠を手にしました。生徒たちの頑張り、そして保護者の皆様の温かい励ましと支えの賜であると思います。

- 進学 13人
 - (4年制大学) 5人
熊本大学 佐賀大学 長崎県立大学(2人) 長崎国際大学
 - (短期大学) 4人
九州龍谷短期大学 佐賀女子短期大学 長崎女子短期大学
福岡こども短期大学
 - (専門学校) 1人
公務員ビジネス専門学校
- 就職 4人
小値賀町役場 株式会社デンソー 日本郵便株式会社 自営

編集後記 松のひとりごと・・・

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。元号が変わった令和元(平成31)年度はどのような1年だったのでしょうか?今後ますます社会も変化していくことでしょう。卒業生の皆さんも在校生の皆さんもそれぞれ新たな出会いに向けて準備をして、4月から良いスタートが切れることを期待しています。

